BUFFALO

35021821-03

取扱説明書

Bluetooth キーボード

BSKBB310 シリーズ BSKBB318 シリーズ

お使いになる前に、本紙をお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。
安全にお使いいただくための大切な情報は、本紙うら面を参照してください。

※設備や機器、制御システムなどでの本製品の使用は意図されておりません。詳細は、本紙うら面「免責事項」を参照してください。

※最新の製品情報、製品仕様、対応機種は、カタログまたは当社ホームページ（https://www.buffalo.jp/）を参照してください。

パッケージ内容

- ☐ キーボード 1台
- ☐ 単4形乾電池（動作確認用）..... 2本
- ☑ 取扱説明書（本紙） 1枚

※本紙には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

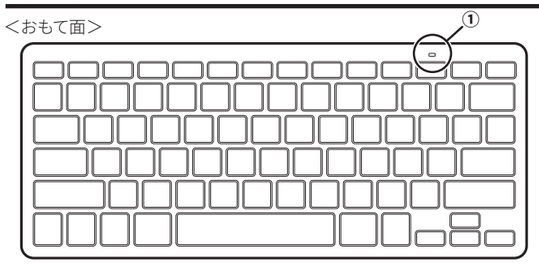
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

保証を受けるためには

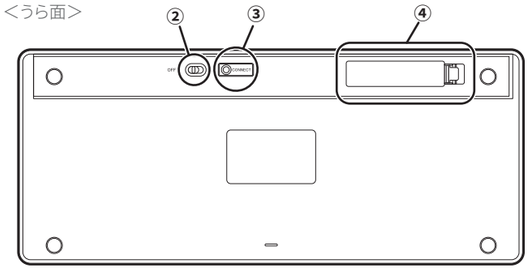
保証書以外に、ご購入年月日の証明となる**お買い上げ時のレシート・領収書など**が必要です。すべて大切に保管してください。

各部名称

＜おもて面＞



＜うら面＞



※キーボードのNum Lock、Caps Lock、Scroll Lockのステータスは、パソコンの画面表示または文字入力などをしてご確認ください。

① インジケーターLED
② 電源スイッチ
③ コネクトスイッチ
④ 電池ボックスカバー

メモ
・付属の電池は、動作確認用のため出荷時期などにより、電池が消耗している場合があります。お早めにお客様で新品の電池を用意し、付属の電池と交換してください。
・本製品を長時間使用しない場合や、カバンなどに入れて持ち運ぶ場合は、電源をOFFにしてください。

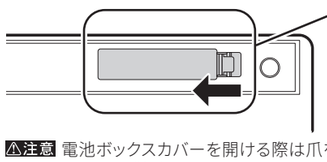
インジケーターLED

キーボード右上部のインジケーター LED で本製品の状態を確認できます。

電源 ON 時 ：約5秒間点灯した後、消灯
電池残量が少ない場合 ：点滅
ペアリング中 ：点滅
Bluetooth 接続先切り替え時 ：詳細は後述「Bluetooth 接続先切り替え機能」の項目を参照

使用準備

❶ キーボードうら面にある電池ボックスカバーを開けます。



⚠注意 電池ボックスカバーを開ける際は爪を傷つけたり、けがなどをしないようにご注意ください。

❷ 単4形乾電池を2本入れます。電池は、（－）端子から正しく入れます。

※＋と－を絶対に間違えないでください。

⚠注意 被覆が剥がれたり、キズのついた乾電池は、絶対に使用しないでください。

❸ 電池ボックスカバーを閉じます。

以上で、キーボードの使用準備は完了です。

使用方法

❶ キーボードを接続する端末（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）で、Bluetooth機器を検索できる状態にします。

操作方法はお使いの端末のマニュアルを参照してください。

❷ キーボードのうら面にある電源スイッチをONにします。

❸ コネクトスイッチを押します。

キーボードおもて面のインジケーターLEDが点滅して、ペアリング待機状態になります。

❹ 端末に「BUFFALO BT Keyboard」と表示されますので、選択します。

❺ 端末にパスコードが表示されますので、キーボードで入力してEnterキーを押します。

❻ 端末に「接続」「接続済み」など接続されている旨のメッセージが表示されたら、接続完了です。

以上で、キーボードが使用可能になりました。

※ 端末に「BUFFALO BT Keyboard」が表示されない場合は、次のことを確認してください。

・インジケーターLEDが点滅していない
→電池の残量があるか確認してください。
→電源スイッチがONになっていることを確認してください。
→もう一度コネクトスイッチを押して、ペアリングをしてください。

・本製品と接続する端末の間に障害物がある
→本製品と接続する端末を近づけてください。

使用上の注意

●キーボードのキーが常に押されている状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますので注意してください。

●カバンなどに入れて持ち歩くときは、キーボードの電源をOFFにしてください。

●Wi-Fiルーターの近くでご使用になると、本製品の反応が悪くなることがあります。その場合は、Wi-Fiルーターのチャンネル変更していただくか、本製品の使用を中止してください。

●USB 3.0機器の近くでご使用になると、本製品の反応が悪くなることがあります。
その場合は、USB 3.0機器の接続するポートを変更するなどお試しください。

●シンナーやベンジンなどの有機溶剤で本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭きとってください。

Bluetooth接続先切り替え機能

本製品は、Bluetooth 接続先を3つまで登録することができます。
登録先の切り替えはキー操作で行うことができ、インジケーター LED で登録先の切り替えを確認することができます。
それぞれの登録先に切り替えるときのキー操作とインジケーター LED の動作は、下表を参照してください。
出荷時は登録先が1になっています。
Bluetooth 接続先を登録するときは、登録先を選択してからペアリング (取扱説明書の「使用方法」の手順) してください。
Bluetooth 接続先を切り替えるときは、登録先の切り替えを行ってください。その登録先に Bluetooth 接続先が登録されていれば、改めてペアリングをしなくても自動的に接続されます。
すでに Bluetooth 接続先が登録されている登録先で改めてペアリングをすると、その登録先の Bluetooth 接続先の情報が更新されます。

登録先	キー	インジケーターLED点滅回数
1	「Fn」+「A」	1回
2	「Fn」+「S」	2回
3	「Fn」+「D」	3回

ホットキー

ホットキーを使うには、お使いの端末ごとに設定が必要です。必ず下記のキーを押してから、ホットキーをお使いください。

iOS 端末 ：「Fn」+「Q」　**Windows** ：「Fn」+「E」
Android 端末 ：「Fn」+「W」　**Mac** ：「Fn」+「R」

本製品のホットキーは下記のとおりです。
※端末や OS のバージョンによって、操作内容と異なる動作をする場合があります。
※「ホットキー」と「Bluetooth 接続先切り替え機能」は連動しません。OS の異なる機器に接続を切り換えたときは、ホットキーを手動で切り替えてください。

キー	操作内容 / キー入力	iOS 8 以降	Android 4.1以降	Windows	Mac
「Fn」+「Esc」	ホーム画面を表示	○	○	○	×
「Fn」+「F1」	ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示	○	○	×	×
「Fn」+「F2」	検索	○	○	○	○
「Fn」+「F3」	巻き戻し / 前のトラック	○	○	○	○
「Fn」+「F4」	再生＆一時停止	○	○	○	○
「Fn」+「F5」	早送り / 次のトラック	○	○	○	○
「Fn」+「F6」	消音	○	○	○	○
「Fn」+「F7」	音量を下げる	○	○	○	○
「Fn」+「F8」	音量を上げる	○	○	○	○
「Fn」+「F9」	戻る	○	○	×	○
「Fn」+「F10」	画面の明るさを下げる	○	○	○	○
「Fn」+「F11」	画面の明るさを上げる	○	○	○	○
「Fn」+「F12」	画面をロック	○	○	○	○
「Fn」+「Del」	スクリーンショット※1	○	○	○	○
「Fn」+「▲」	PgUp	○	○	○	○
「Fn」+「▼」	PgUp	○	○	○	○
「Fn」+「◀」	Home	○	○	○	○
「Fn」+「▶」	End	○	○	○	○
「Fn」+「変換」	無変換	○	○	○	○
「Fn」+「スペース」	App キー (☰)	○	○	○	○
「Fn」+「=」	|	○	○	○	○
「Fn」+「^」	\	○	○	○	○

※1：ホームボタンのないiOS端末では正常に動作しない場合があります。

OSごとの対応表

お使いの OS によって、本製品のキー印字と実際の入力が異なるキーがあります。該当するキーは以下のとおりです。

本製品のキー印字	iOS ※1	Android（英語）※2※3	Android（日本語）※2※3	Windows	Mac（英語）※1	Mac（日本語）※1
半角 / 全角 漢字	`	`	全角 / 半角切替	全角 / 半角	`	`
^	=	=	^	^	=	^
@	[	[	@	@	[	@
[	]	]	[	[	]	[
]	＼	＼	]	]	＼	]
:	‘	‘	:	:	‘	:
⊞	Command	Command	Command	Windows	Command	Command
「Shift」+「半角 / 全角 漢字」	~	~	~	入力なし	~	~
「Shift」+「2」	@	@	“	“	@	“
「Shift」+「6」	^	^	&	&	^	&
「Shift」+「7」	&	&	‘	‘	&	‘
「Shift」+「8」	*	*	(	(	*	(
「Shift」+「9」	(	(	)	)	(	)
「Shift」+「0」	)	)	~	入力なし	)	0
「Shift」+「-」	_	_	=	=	_	=
「Shift」+「^」	+	+	~	~	+	~
「Shift」+「@」	{	{	`	`	{	`
「Shift」+「[」	}	}	{	{	}	{
「Shift」+「]」	|	|	}	}	|	}
「Shift」+「；」	:	:	+	+	:	+
「Shift」+「：」	“	“	*	*	“	*
「Fn」+「スペース」(☰)	入力なし	メニュー	メニュー	☰	入力なし	入力なし

※1：iPad/iPhone、Mac で日本語と英語の入力切り替えをする場合、「Ctrl」+「スペース」を押してください。
※2：お使いの Android 端末によって、動作が異なる場合があります。
※3：日本語と英語の入力切り替えの方法は、お使いの日本語変換ソフトによって異なります。主な切り替え方法は下記のいずれかです。
［Shift］+［スペース］、［Alt］+［スペース］、
［Windows］+［スペース］、［半角 / 全角］
端末によっては、端末画面上の切り替えボタンをタップする必要があります。詳しくは端末メーカーにお問い合わせください。

廃棄の注意

●本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

スリープモード

本製品を最後に操作してから、約10分でスリープモードになります。いずれかのキーを押すと、スリープモードから復帰します。

※スリープモードからの復帰時には、Bluetoothの再接続が行われるため数秒から数十秒間操作ができないことがあります。

電波到着距離について

- **非磁性体（木の机など）⇒ 約10m**
- **磁性体（鉄製の机など）⇒ 約3m**

※当社テスト値につき、保証値ではありません。

電波に関する注意

●本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

●次の場所では、本製品を使用しないでください。
- 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところや、2.4 GHz 付近の電波を使用しているものの近く

※同じ周波数帯の電波や携帯電話の電波の影響により、まれに誤動作する、動作が低下する、動作しなくなることがあります。誤動作により重大な影響を及ぼす環境では使用しないでください。

●本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
- 本製品を分解／改造すること
- 本製品に貼ってある認証ラベルをはがすこと

●本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
- 産業、科学、医療用機器
- 工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の無線局
  ①構内無線局（免許を要する無線局）
  ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

●本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び　特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉　の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して　電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4 GHz
変調方式	FHSS 方式
想定干渉距離	80m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避不可

安全にお使いいただくために

お客様やほかの人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。
パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失や破損または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。（例：⚠ 感電注意）
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

強制 **電池の液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診断を受けてください。**

禁止 **本製品を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本製品を加熱したりしないでください。**
破裂、発火ややけどの原因になります。

禁止 **直射日光の当たる場所、炎天下の車中、暖房器具の近くでの使用または放置をしないでください。**
破裂、発火ややけどの原因になります。

強制 **電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。**
- 電池を分解、改造、修理しない。
- 電極の（＋）と（－）を針金などの金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない（接触し、ショートする危険性があります）。
- 火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
- 電極の（＋）と（－）を間違えて挿入しない。
- 消耗しきった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
- 長期間使用しないときは、電池を取り外し、常温の乾燥した場所に保管する。

以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂などが起こり、やけどやけがをする恐れがあります。

禁止 **電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。**
電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管、使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

強制 **電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。**
指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などが起こり、やけどやけがをする恐れがあります。

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を絶対にしないでください。**
発熱、破裂、発火、やけどや故障の原因になります。

水場での使用禁止 **風呂場など水分や湿気が多い場所や、漏電・漏水の危険があるところでは、本製品を使用しないでください。**
火災や故障の原因になります。

強制 **液体や異物などが本製品の内部に入ってしまったり、煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐに電源をOFFにしてください。**
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。当社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

⚠注意

禁止 **次の場所では使用しないでください。故障の原因になります。**
- 強い磁界、静電気が発生する場所
- 温度、湿度が本製品の使用環境を超える場所
- 結露する場所
- ほこりの多い場所

禁止 **振動する場所、平らでない場所では使用しないでください。**
故障や破損の原因になります。

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品の故障の原因になります。本製品は精密機器ですので、慎重に取り扱ってください。

禁止 **濡れた手で本製品に触らないでください。**
故障の原因になります。

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、体の静電気を取り除いてください。**
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

強制 **小さなお子様が本製品を使用する場合は、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

製品に関するサポート情報とお問い合わせ先

サポート情報

製品に関するよくある質問や、取扱説明書（マニュアル）を参照する際は、下記アドレスをブラウザーのアドレスバー（URL欄）に入力するか、QRコードを読み込みアクセスしてください。

ハローバッファロー
86886.jp
（https://www 不要）

サポートセンターへのお問い合わせ先

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、下記アドレスをブラウザーのアドレスバー（URL欄）に入力するか、QRコードを読み込みアクセスしてください。

ハローバッファロー
86886.jp/TEL
（https://www 不要）

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
- お問い合わせに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター）
- 添付品の販売業務（備品販売窓口）
- 製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上のための返送後の動作状況確認（修理センター）

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
- 修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
名古屋本社 〒460-8315　名古屋市中区大須三丁目 30 番 20 号 赤門通ビル
上記住所で修理は受け付けていません。
修理のご依頼や電話などでのお問い合わせは、本紙「製品に関するサポート情報とお問い合わせ先」を参照してください。

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　－
製品名 製品型番	
保証期間	ご購入日より 6 か月
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日

※製品保証を受ける際はお買い上げ時のレシートまたは領収書が必要です。

保証契約約款はこちら
https://86886.jp/yakkan/

本書について

■本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

免責事項

■本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■本製品は、日本国内での使用を前提に設計・製造されています。日本国外での使用における故障・不具合についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
■当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限とします。
■本製品に契約の不適合があった場合、無償にて当該契約不適合を修補し、または契約不適合のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該契約不適合に基づく損害賠償の責に任じません。
■本書に記載された責任は、日本国内においてのみ有効です。

商標・登録商標

■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では一部を除き、™、®、©などのマークは記載していません。
■Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc. が所有するものであり、BUFFALO INC. はライセンスに基づいてこの商標を使用しています。

BSKBB310 シリーズ　BSKBB318 シリーズ　取扱説明書
2025 年 2 月　第 3 版　株式会社バッファロー